

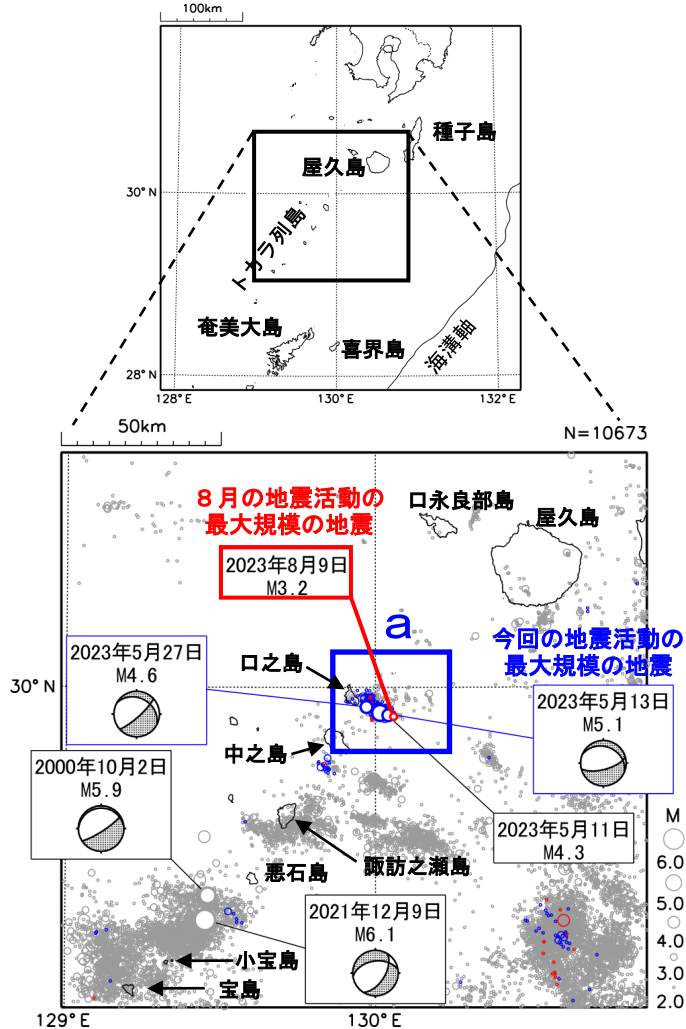
トカラ列島近海の地震活動（口之島・中之島付近）

震央分布図

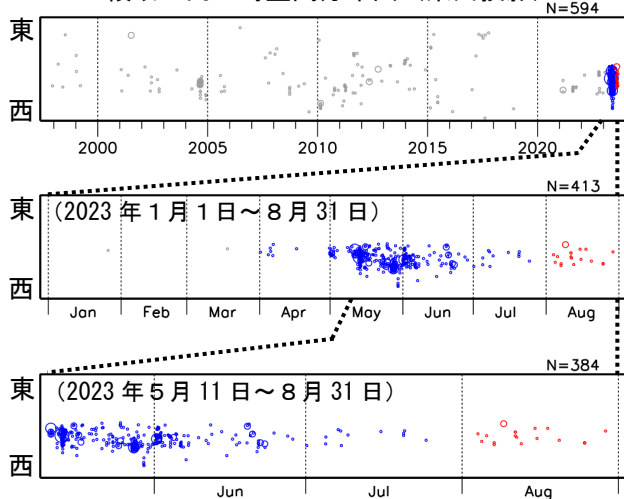
（1997年10月1日～2023年8月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$ ）

2023年4月～7月の地震を青色○、
2023年8月の地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の時空間分布図（東西投影）



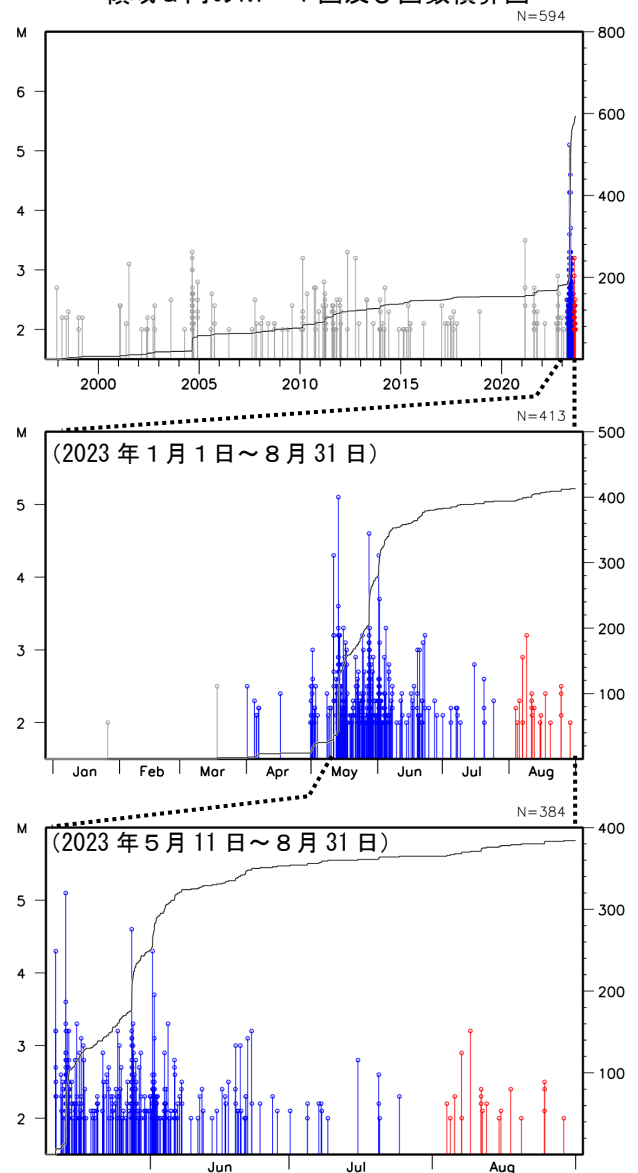
トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。

6月中旬頃から発生する地震の規模が徐々に小さくなり、地震の発生数も減少しているが、地震活動は継続している。

4月1日から8月31日までに震度1以上を観測した地震は、145回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：35回、震度1：100回）発生した。このうち、8月に震度1以上を観測した地震は、11回（震度2：1回、震度1：10回）発生した。8月に発生した最大規模の地震は、9日05時48分に発生したM3.2の地震（最大震度1）である。また、最大の震度を観測した地震は、7日08時18分に発生したM2.9の地震（最大震度2）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）は、時々まとまった活動があるが、M4.0以上の地震は発生していなかった。

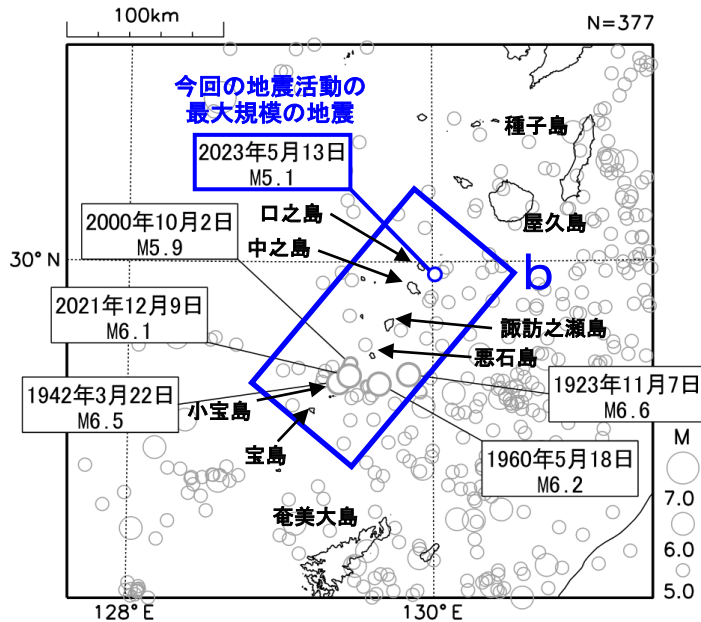
領域 a 内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2023年4月以降の地震を青色○で表示
今回の地震活動の最大規模の地震と
2000年10月2日のM5.9の地震と

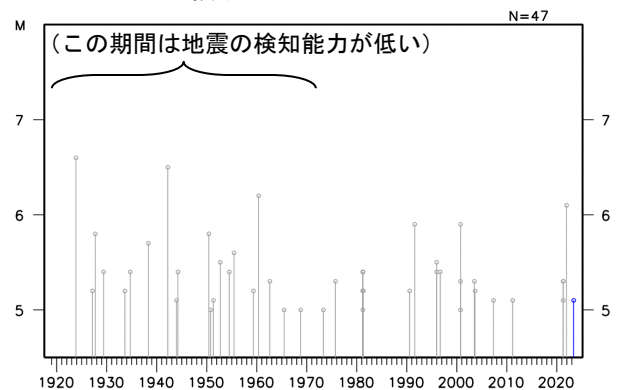
領域b内のM6.0以上の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。2021年12月には地震活動が活発となり震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）で、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

また、2000年10月2日にはM5.9の地震（最大震度5強）が発生するなど、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域b内のM-T図



今回の地震活動における震度1以上の月別最大震度別地震回数表
(2023年4月1日～8月31日) ※月別

月	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	回数	累計
4月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
5月	63	26	5	2	1	0	0	0	0	97	101
6月	22	7	1	1	0	0	0	0	0	31	132
7月	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	134
8月	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11	145
合計	100	35	6	3	1	0	0	0	0		145

今回の地震活動における震度1以上の日別最大震度別地震回数図
(2023年4月1日～8月31日) ※4月は月別、5月～8月は日別

